

ICS6号速報

アイ シー エス

NEW 多収米 生育調査

ロゴウ

号

NO. 1

令和4年 5月27日

福井基幹支店
JA福井県
多収米部会

日本で唯一の大規模栽培！新・多収米をFUKUIから発信！！

● 移植30日前後で中干し開始！

1. JA生育調査状況（5月25日現在）

栽培区分	平均作業日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉令	葉色
移植	5月2日	23.9	68.4	4.6	3.7

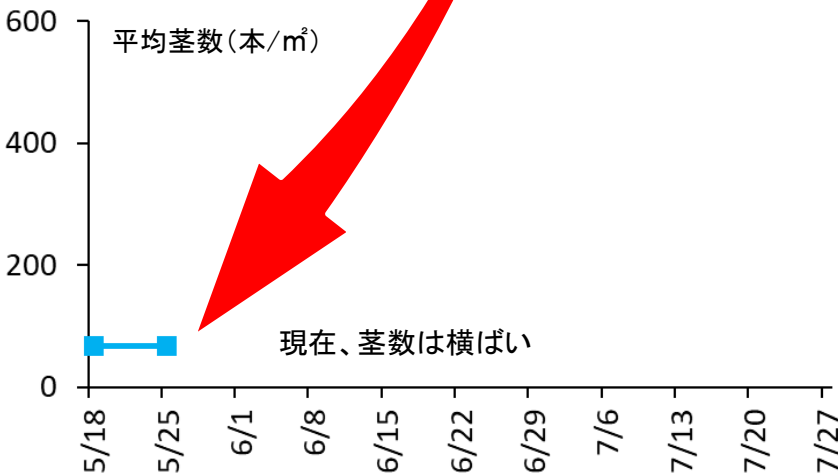
4月下旬から5月連休にかけては寒気の影響もあり、初期生育は緩慢でした。心配された葉色も戻り現在は、病害虫や雑草の発生も見られなく順調に生育中！

必要茎数確保に向けて、引き続き浅水管理を！！

6月上旬の茎数管理が重要!!

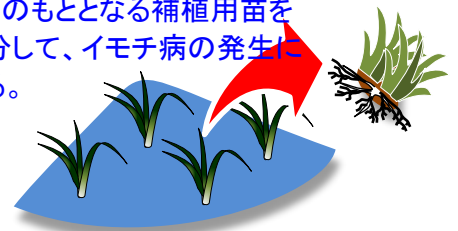
- 田植え30日後ぐらいから茎数が急激に増加します。
- 移植後35日までには、目標穂数8割に満たなくても中干しを実施する。

2. 茎数の推移と今後の管理



【補植用苗の処分】

イモチ病のもととなる補植用苗を早急処分して、イモチ病の発生に注意する。

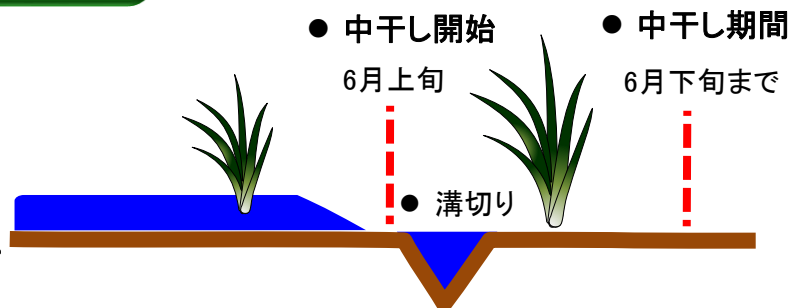


3. ICS6号の栽培管理のポイント！

- 6月上旬頃から、中干し開始となります。

【軟弱徒長の抑制】

日照不足と深水管理による稲の軟弱徒長は、活着後の浅水管理や田干しを実施。



- 250～270本/m²が中干しの目安です。

60株植え：15本/株 50株植え：18本/株

- 中干しまでは浅水管理で分けつを促しましょう。

- 例年、雑草が多発する圃場では、こまめに観察し、早期の対応を行いましょ。



適期管理で収量アップを目指しましょう。今週のICS6号速報は『中央支店』が担当しました。